

沿岸無線整備事業(3)



ジャカルタ1級局の調達機器類

借款概要

承諾額/実行額	4,057百万円/4,002百万円
借款契約調印	1991年9月
借款契約条件	金利2.6%、返済30年(据置10年)
貸付完了	1997年10月

事業概要

群島国家である同国における海運の重要性に鑑み、沿岸無線局の通信設備の整備・拡充を行なうことにより高品質で信頼度の高い沿岸無線サービスを提供し、もって同国海域を航行する船舶の安全の確保及び遭難通信の改善を図るもの。

評価結果

1993年から2000年8月までの同国における海難事故件数の推移を見ると、1993年222件に対し、事業完成翌年である1998年以降の事故件数は年間100件程度であり、2000年は8月末現在で34件と年間100件を下回る見込みである。

本事業は、船舶航行の安全性向上及び遭難通信体制強化を目的として実施されており、沿岸無線体制の整備、気象・港湾等の情報提供が充実したことが海難事故の防止に寄与したものと考えられる。

維持管理予算は、財政面では中央政府の財政難という状況にあって比較的良好な配分がなされているものの、職員トレーニングやスペアパーツの調達等が十分に行えていないといった問題点が挙げられる。現在、JICA専門家により技術支援が行われている「予防的メンテナンス」に基づき、維持管理がなされることが本事業の持続性を確保するうえで重要である。